

形（鏡野三湯）のみです。恩原高原のスキーシーズン券はスキー場の営業努力によるもので、町民に限りません。今後これ以外に新たなサービスが始まる場合は広報紙や有線テレビ、ホームページなどでお知らせします。

Q6 花火大会を竹田近辺でもできないか。

A6 合併前に行っていた竹田での花火大会は鏡野中学校の改築で会場が手狭となり、花火打ち上げの許可が得られなくなりました。したがって、花火大会を奥津湖で行うことにご理解をお願いいたします。



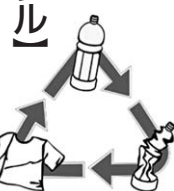
Q7 奥津湖にボートの導入はできないか。

A7 自前でボートを持ち込む場合、事前申請が必要で、4月から10月の期間において9時から17時までボートの利用が可能となっています。ただし安全確保上、利用可能区域、事前申請の日数な

どが定められていますので、詳細は奥津湖総合案内所（定休日、水曜日 52・2225）にお問い合わせください。

「リサイクル」

（担当：町民環境課）



Q8 ペットボトルをリサイクル品として回収してもらえるよう要望します。

A8 現在、奥津・上齋原・富の3地区は北部衛生クリーンセンターでゴミの処理を行なっておりペットボトルはキャップを外し、ラベルをはがして、ペットボトル本体だけをまとめて不燃ゴミ袋に入れて資源ごみとして回収しています。

一方、鏡野地区のゴミは津山圏域西部衛生施設組合で処理しており、ペットボトルはよく洗ってから、取り扱っているスーパの店頭にお持ちいただき、そこで回収しています。ただし、汚れのひどいものは一般の可燃物と一緒にゴミ袋で収集しています。このように現在では2つの処理施設で分別方法が異なっています。

しかし、現在建設準備を進めている新クリーンセンターではこれまでの店頭回収と並行してきれいなものは資源化物として回収する予定です。このような事情をご理解いただき今後ともご協力をよろしくお願いします。

「道路の拡幅等」

（担当：建設課）

Q9 幹線道路や県道の拡幅をお願いしたい。

A9 生活環境や産業構造の変化により町道の幹線道路についても交通量が大幅に増えている路線があります。そういった中、住民の方からの要望などに基いて町の道路計画の見直しを行い、優先度の高い路線から拡幅、改良を進めていきます。現在は国道179号線から大野小学校を結ぶ下円小座線、南小学校北の古川小座線等を整備しており、今後他の路線についても同様に拡幅・改良を進めていく計画ですので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

県道につきましては住民の方からの要望に基づき、毎年町から県に要望書を提出し

ております。一度に長い区間の拡幅、改良は県の予算も限られており難しい状況ですが、今後とも県と連携をとりながら安全な道路整備に努めてまいります。

「町営住宅・定住化」

（担当：建設課）

Q10 公営住宅を増やして若者の定住を。

A10 現在、鏡野町では民間のアパート等が新築されており、町としては新たな町営住宅の整備は計画していません。

多くの町営住宅は国からの補助金で建設されているため入居資格の基準は補助事業により制限される場合があります。このため町営住宅が必ずしも若者の定住に結びついていないとはいえない面があります。補助金に縛られない町独自の予算で建設した若者定住化のための住宅は富地区に5戸ありますが、そのうち1戸は入居可能となっています。町営住宅についての入居資格等詳細は建設課（54・2989）にお問い合わせください。

「河川浚渫・清掃」

（担当：建設課）

Q11 河川浚渫と河川清掃を要望する。（※浚渫―しゅんせつ―河川等で広い面積にわたって水底を掘る事。）

A11 河川内には長い年月の間に土砂が堆積し、また自生した樹木等が大きくなつて水の流れを阻害する場合があります。住民の方からの土砂の撤去、清掃の要望も多く寄せられ、管理する河川によつて岡山県、または町で予算の範囲内で撤去等を行なっています。河川の浚渫については基準があるので基準に達していない場合は整備できないこともありますのでご理解ください。

これからも美しい河川の保全のため緊急度の高い箇所から整備を進めてまいります。河川清掃についてもご協力をよろしくお願いいたします。

